

自立活動学習指導略案

授業者 T1

T2

アドバイザー

テーマ	「ドラマを見て考えよう！（表情や話の流れから、相手の思いを見つかる）」			
日時		時間		
場所		対象		

1 目標

生徒氏名	本時の目標	様子	評価
〇〇 〇〇	表情や発言、態度などから相手の気持ちを考えることができる。	ドラマに出てくる女性の表情から、心に秘めているであろう思いに気づき発表できた。	4
〇〇 〇〇	活動に興味を持って参加し、自分の考え方の特徴に気づくことができる。	ドラマのストーリーに興味を持って参加できた。	3
〇〇 〇〇	自分の言いたいことを教師と一緒にまとめて、話し合いで発表できる。	ドラマに対する照れがあり、気づいたことをワークシートに記入ができたが発表はしなかった。	3
〇〇 〇〇	表情や態度から気持ちを読みとり、話し合いで発表できる。	ドラマの登場人物それぞれの気持ちに気づき、自分なりの解釈を発表できた。	4
〇〇 〇〇	話し合いの司会を担当し、積極的に話し合いに参加・発表ができる。	女子生徒同士で意見に共感し、話し合いに進んで参加できた。	4
〇〇 〇〇	活動のルールを守って参加し、話し合いで意見を提案できる。	ドラマに興味を持って視聴し、登場人物の気持ちを推測する話し合いにも参加し発表できた。	3
〇〇 〇〇	表情や振る舞いから、その人物の気持ちを客観視できる。	男女同士の意見を聞きながら、相手の気持ちを推測して話し合いでは積極的に意見を出した。	4

評価基準 1:できなかった 2:少しできた 3:だいたいできた 4:できた 5:とてもできた

2 展開

時間	学習活動	区分	配慮事項・【評価のポイント】
10分	①本時の流れ、自立活動の個別の目標を確認する。	心理的な安定 2-(3)	・緊張を解き、楽しく参加できる雰囲気づくりを行う。 ・目標を確認し、学習の意義を自分自身で把握できるようにする。
35分	②「心理テスト(アンガーマネジメント診断)」の結果を知る。 自分の考え方感じ方の特徴を知る。 ③プチドラマを見る。 ④グループワーク 「相手の思いを見つけよう」 (1)前後の発言やお互いの関係性を考える。 (2)その上で、気持ちを察することができるか。 (3)自分だったらどういふ対応(声かけや行動)をするか。	環境の把握 4-(5) 人間関係の形成 3-(3)、3-(4) コミュニケーション 6-(5)	・活動のはじめにルールを確認する。(自分の考えや判断を大切に、他の意見に否定的な態度をしない。) 【診断結果に興味を持つことや肯定的な反応を大切にする】 ・心理テスト形式で行ったアンガーマネジメント診断の結果を生徒の言動と照らし合わせてまとめておく。 【意見を言えたこと・反応ができたことを認める】 ・教師も一緒にドラマの内容や流れ、相関図を考え、ヒントを出す。 ・話し合いを通して、意見の違いや周りの反応に応じた対応を実際に経験する。 ・具体例や実例を挙げながら教師もグループワークに参加をする。
5分	④自己評価シートに記入する。	健康の保持 1-(4)	・数値で評価できるシートを準備する。 【良かったところを見つけ、授業のまとめの際に紹介する】